

しもつけし
ぎかい
だより

令和4年5月15日発行

令和4年 第1回定例会～3月議会～
—— 今号のポイントは？ ——

- 令和4年度各会計当初予算 ……P 2
「下野市 新しいステージ成長予算」
議会だより編集委員が選ぶ注目事業
- 一般質問
11名の議員が質問しました …… P 9
- 令和4年第1回臨時会 …… P 15
- 広瀬市長に要望書を提出しました … P 16
- 議会だよりクイズ …… P 16



普通教室



第二体育館



昇降口



メディアセンター



廊下の多目的スペース

完成した南河内小中学校の現地調査
(3月17日)

しもつけ市議会だよりは議会ホームページでもご覧いただけます
ホームページ <http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

下野市 市議会



令和4年第1回 定例会

2月22日(火)～3月17日(水)

令和4年第1回定例会は、2月22日から3月17日までの24日間の会期で開催されました。

市長提案（追加議案含む）により、人事案5件、報告1件、令和3年度補正予算6件、令和4年度予算8件、条例の制定・一部改正等15件の計35件が提出されました。

一般質問では、3人の会派代表質問と8人の個人質問が行われ、市の対応や考え方を問いました。

令和4年度各会計予算を議決

【一般会計】

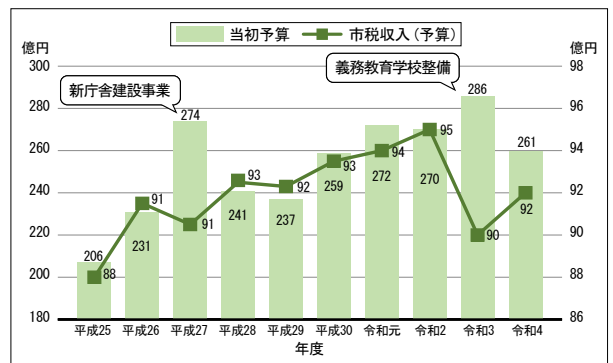
予算総額は、前年度比で8.9%減の260億6,000万円

予算編成のテーマは「下野市 新しいステージ成長予算」です。

令和4年度一般会計予算は、「第二次下野市総合計画後期基本計画」を軸に、「第二期下野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進し、これまでの取組を継続、見直ししながら、新たに着手した事業の更なる発展に繋げる「下野市 新しいステージ成長予算」として編成されました。

「総合計画」に定める重点プロジェクトの実現や、「総合戦略」における基本目標の達成を目指し、健全財政を堅持し、事務事業評価に基づく事業の選択と集中、行政資源配分の最適化を行い、これまでの地方創生やSDGsの実現に向けた取組のほか、自治体DXなどの推進を図る予算です。令和3年度に「南河内小中学校」が完成となり、令和4年度当初予算は前年度比で8.9%減となるものの、「しもつけ産業団地整備推進事業」や「スマートIC整備事業」の推進、「石橋複合施設」の整備などを計上し、予算総額は260億6,000万円となりました。

■10年間の当初予算額と市税収入予算額の推移



主要事業について

- 都市核形成、石橋・小金井駅西整備の事業化検討業務 **3,010万7,000円**
令和3年度に実施されたコンパクトシティ形成可能性調査を受けての検討業務
- しもつけ産業団地整備推進事業 **2億4,633万3,000円**
雨水排水施設の整備、企業誘致のPR用動画作成
- 制度融資事業 **5億3,607万円**
制度融資の利用促進、中小企業制度融資保証料補助など
- スマートIC整備事業 **1億2,316万8,000円**
用地取得、ネクスコ東日本への整備負担金
- 消防防災施設管理事業 **3,364万6,000円**
消火栓・防災カメラ・屋外拡声器などの維持管理
- 環境基本計画推進事業 **667万5,000円**
環境フェア、第二次環境基本計画策定
- 教育情報ネットワーク活用事業 **4,142万4,000円**
小・中・義務教育学校と教育委員会を結ぶ教育情報ネットワーク
- 東の飛鳥プロジェクト推進事業 **1,344万1,000円**
YouTube、VR動画作成、東の飛鳥ブランドのPR活動
- 国民体育大会栃木大会事業 **1億6,084万8,000円**
いちご一会とちぎ国体の正式競技・デモンストラーションスポーツの開催
- がん対策事業 **1億3,756万2,000円**
早期発見、早期治療を目的とした検診の実施

■令和4年度各会計予算

会 計 名	予 算 額	前年度との比較	
		増 減	比率(%)
一般会計	260億6,000万円	▲ 25億5,000万円	▲ 8.9
特別会計	国民健康保険	▲ 2,462万1千円	▲ 0.5
	後期高齢者医療	2,086万1千円	3.0
	介護保険	▲ 9,188万円	▲ 2.0
	石橋駅周辺土地地区画整理事業	▲ 563万2千円	▲ 63.0
	仁良川地区土地地区画整理事業	▲ 7,407万6千円	▲ 15.7
企業会計	水道事業	▲ 7,378万1千円	▲ 4.0
	下水道事業	▲ 1,351万9千円	▲ 0.4



議会だより
編集委員が選ぶ

注目事業

当初予算から気になる事業をピックアップしました。

学校跡地活用推進事業

新規

508万2,000円

地域再生や地域活性化等の課題解決を図るため大規模で貴重な公有財産である学校跡地の有効活用を推進する事業です。跡地活用について、薬師寺小は民間事業者による活用を推進し、吉田東小・吉田西小は地域コミュニティ拠点等として整備する方針で地域との話し合いを推進します。

市民活動センター事業

1,421万8,000円

「協働のまちづくり」を推進するために市民活動の拠点となる市民活動センター（生涯学習情報センターを改修）を5月に開設します。市民活動に関する相談対応、交流イベント及び人材育成講座の開設、施設貸し出しなどの管理運営を行います。



市民活動センター（総務常任委員会現地調査）

水田貯留機能向上活動支援事業 (田んぼダム)

新規

178万2,000円

大雨の際に一時的に田んぼに雨水を貯め、時間をかけてゆっくり流します。小さな穴をあけた板などの調整装置を設置することで、排水路の急激な水位上昇を防ぎ、周辺の農地や下流の市街地の浸水被害を軽減する取組です。石橋南部環境保全会、仁良川の里保全会からの協力を得て、2年間で200カ所に設置する予定です。



田んぼに設置された排水調整ます
(経済建設常任委員会現地調査)

天平の丘公園周辺施設整備事業

7,373万6,000円

公園内の借地（約2.8ヘクタール）を3年かけて買い上げていきます。また、国分寺跡の連絡通路の整備、トイレ改修、南側の平地林の樹木の間引き、西駐車場の区画線の引き直しなどを行います。

国民体育大会栃木大会事業

1億6,084万8,000円

令和4年に開催される「いちご一会とちぎ国体」の下野市実行委員会補助金です。開催機運の醸成や、本市で行う正式競技（サッカー少年男子、ハンドボール成年女子・少年女子）、デモンストラションスポーツ（キンボール）の運営を行います。

- ・10月1日～11日
第77回国民体育大会
- ・10月29日～31日
第22回全国障害者スポーツ大会



市庁舎玄関に設置されている
カウントダウンボード

石橋複合施設整備事業

7億6,101万7,000円

老朽化した石橋公民館と石橋児童館を統合し、石橋総合病院跡地に複合施設として整備します。民間活力導入型で、余剰地は商業施設に貸し付けます。**オープンは令和4年12月予定です。**令和2～4年度の継続事業で、DB方式での契約金額は12億1,660万円です。

【DB（デザインアンドビルド）方式】

公共工事において一つの企業体が設計と施工を行う。DB方式を導入することで、発注者の調整業務を軽減でき、設計期間と施工期間の短縮を図れるほか、設計当初から施工の専門家が携わるため、コスト縮減と時間削減にもつながる。



付議事件	内 容
人権擁護委員の候補者の推薦	任期满了に伴い、伊澤 淑子 氏(石橋)、黒川 栄子 氏(薬師寺)を推薦(いずれも再任)することを了承。
教育委員会委員の任命	任期满了に伴い、永山 伸一 氏(祇園四丁目)の任命(再任)に同意。
監査委員の選任	任期满了に伴い、星野 登 氏(下坪山)の選任(新任)に同意。
公平委員会委員の選任	任期满了に伴い、中島 一成 氏(石橋)の選任(再任)に同意。

令和3年度各会計補正予算を議決

一般会計補正予算 (第12号)

各種事業費の確定で、2億2,100万円を減額

2億2,100万2千円を減額し、歳入歳出の予算総額を321億1,604万1千円としました。歳入では、地方交付税などの増額がありましたが、国・県の負担金や補助金、繰入金などの額の確定により、トータルで大きく減額となりました。歳出では、薬師寺跡周辺の土地購入(1億7,000万円)やグリムの森の遊具更新(3,240万円)などがありましたが、コロナ禍によるイベント中止や様々な事業の金額の確定で差し引きは減額となりました。

一般会計補正予算 (第13号)

『大松山運動公園プール跡地の活用と管理に民間の力を活用できるか』調査

1,000万円を追加し、歳入歳出の予算総額を321億2,604万1千円としました。「民間活力導入可能性調査事業」にかかる経費を計上しました。調査は令和4年度に行います。

■令和3年度各会計補正予算

会 計 名		補 正 額	補正後の予算額
一般会計	第12号	▲2億2,100万2千円	321億1,604万1千円
	第13号	1,000万 円	321億2,604万1千円
特別会計	国民健康保険(第3号)	7,500万 円	54億7,916万8千円
	介護保険(第3号)	▲9,799万5千円	47億8,143万6千円
	仁良川地区土地区画整理事業(第3号)	—	—

※仁良川地区土地区画整理事業(第3号)は予算額の増減がないため「—」で表示されます。

■令和3年度企業会計補正予算

区 分			補 正 額	補正後の予算額
下水道事業 (第1号)	資本的収支	収 入	▲4,180万 円	11億 578万8千円
		支 出	▲4,180万 円	15億2,457万7千円

議案に対する討論

表決の前に議案等に対する賛成・反対の意見を表明し、他の議員へ賛同を求めるものです。

反対

【議案第8号】令和4年度下野市国民健康保険特別会計予算

【議案に反対する意見】五戸豊弘 議員(写真:右)

市民から国保税、特に子どもの均等割課税を何とかしてほしい、との要望を聞いている。令和4年度からは未就学児の均等割は半額になるが、均等割を廃止か、半額の対象を18歳までに引き上げられないか。ガソリン、食料品などが値上げされている今の状況では、生活困窮者が増えてしまう。



賛成

賛成多数で 可決

【議案に賛成する意見】村尾光子 議員(写真:左)

未就学児の均等割の半額は子育て世帯の負担軽減という面で歓迎するが、反対討論にあった均等割廃止の提案には賛同できない。医療を受けるのは乳幼児も高齢者も同じなので、1人当たりの均等割課税は納得できる。むしろ、1世帯あたり家族が何人いても同額となる平等割課税を廃止すべきと考える。



土地の取得

しもつけ産業団地に要する雨水管路布設や周辺道路の排水用調整池の整備に要する事業用地として取得します。

取得面積：1万4,886平方メートル

取得価格：1億62万9,360円

景観条例の制定

景観法に基づき、本市の豊かな自然及び先人が築いた歴史・文化を守り、活かすとともに、暮らしの場としての魅力的で誇りを持てるまちづくりに資することを目的に定めるものです。市・市民・事業者の責務や、景観法に定める行為のうち、事前に市と協議を要するものや協議の時期などを定めています。

総括質疑

市長から提案された議案について、疑問点を問います。

保育士等処遇改善臨時特例交付金 (3年度一般会計補正予算(第12号))

Q 保育士等処遇改善臨時特例交付金906万3,000円は、100%国庫支出金だが、算定根拠と交付先を伺う。公立施設職員にはどう対応するのか。

A 交付要綱に基づき、施設類型、認定区分、定員区分、年齢区分により児童1人当たりの補助単価が規定されている。保育士等の収入を3%程度、月額約9,000円引き上げる措置として、私立の特定教育保育施設12か所に交付する。公立保育園は適正な水準が確保されている。

地方創生推進事業(テレワーク移住推進) (4年度一般会計予算)

Q テレワークを実施しながら、市内に移住した方に家賃を補助する制度だが、令和3年度の実績はどうか。また、成果と反省点、不動産会社との連携についても伺う。

A 2名の方から相談があり、令和3年度内の申請に向けて準備を進めている。東京圏からの移住先として本市を選び、制度を活用いただいたことは成果だと思うが、新型コロナで十分なPRができなかった。不動産業者には、制度内容を説明し、周知とチラシ設置を依頼した。

繰越明許費 (3年度一般会計補正予算(第12号))

Q 認定こども園事業1億6,636万6,000円が繰越明許となった理由を伺う。

A 薬師寺保育園の移転予定地に、産業廃棄物が埋設されていたため、土壌検査や廃棄物の受入れ先等の協議に時間を要した。また、電柱等の移設にも想定以上の日数を要した。9月中の完成を目指している。

学校管理費 (4年度一般会計予算)

Q 小中学校の図書購入費について伺う。学校図書の標準基準は達成しているか。また、文科省が「第6次学校図書館図書等整備5か年計画」を策定したが、どのように進めるのか。

A 市内全校において、学校図書館標準を達成している。「第6次5か年計画」は、学校図書館の更なる充実を図るため本年1月に策定された。計画には、新たな図書の整備、新聞の複数配備、学校司書の配置推進などがある。新聞複数配備は、現在3校なので、全校で達成できるよう取り組みたい。

議 会 の 動 き

2月

- 1日 経済建設常任委員会
- 2日 総務常任委員会
- 4日 議員全員協議会
- 15日 議会運営委員会・議員全員協議会
- 16日 議会だより編集委員会
- 21日 FMゆうがお「こんにちは！下野市議会です」
(出演者：議事課長)
- 22日～3月17日 第1回定例会

3月

- 3～4日 教育福祉常任委員会
- 7～8日 経済建設常任委員会

9～10日 総務常任委員会

- 11日 議会運営委員会
小山広域保健衛生組合 第1回定例会
- 15日 議会運営委員会・議員全員協議会
- 17日 議会だより編集委員会
南河内小中学校現地調査
- 23日 石橋地区消防組合議会 第1回定例会
- 30日 議会だより編集委員会

4月

- 5日 栃木県市議会議長会議
- 13日 議会だより編集委員会
- 21日 議会だより編集委員会

常任委員会 審査報告

定例会で委員会付託された議案などについて、各常任委員会の審査内容をお知らせします。

総務常任委員会

◎石田 陽一 ○村尾 光子
高橋 芳市 大島 昌弘 貝木 幸男 伊藤 陽一

議案第2号 令和3年度一般会計補正予算 (第12号)

指定寄附金

Q ふるさと納税の流出額を伺う。

A 令和2年度は約1億5,000万円となっており、このうち75%が交付税措置されている。本市への寄附額は昨年対比で約1.7倍に増加している。



電子看板運用管理 (市役所内)

議案第7号 令和4年度一般会計予算

地方創生推進事業

Q 移住希望者宿泊費補助事業の内容を伺う。

A 本市での暮らし体験や仕事・住まい探しの宿泊補助であり、1人1泊上限3,000円、1家族3名2泊として10組分である。

消防費

Q 消防団員の出動手当を一律でなく、時間制に変える考えはあるか。

A 出動手当は、報酬と一括して今後検討していきたい。

経済建設常任委員会

◎岡本 鉄男 ○中村 節子
秋山 幸男 奥田 勉 相澤 康男 石川 信夫

議案第7号 令和4年度一般会計予算

中小企業制度融資預託金回収金

Q 新型コロナウイルスの影響による融資の傾向を伺う。

A 新型コロナウイルス関係の融資として、令和2年度に経営安定化資金を新設したことにより、融資全体の新規申し込みは、例年の倍の10億円ほどとなった。新型コロナウイルスの影響を受けた方が多かったと考えられるが、令和3年度上半期には例年どおりに戻った。



自治医大駅周辺整備事業

地域振興交流施設費

Q 道の駅しもつけレストラン改装の内容を伺う。

A 道の駅のオープン当初からの店舗であり、10周年を迎えるにあたりビュッフェ形式に変更するため大幅に内装を変更する。

都市計画総務事務費

Q 都市核形成等事業化検討業務の内容を伺う。

A 都市核形成については、総合計画及び都市計画マスタープランにある、自治医大駅を中心とした市の中心市街地を形成していくものであり、令和3年度は、都市核形成の可能性調査を実施している。

教育福祉常任委員会

◎松本 賢一 ○磯辺 香代
小谷野 晴夫 五戸 豊弘 坂村 哲也

議案第4号 令和3年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

保険給付費

Q 今回の補正予算は、新型コロナウイルスの影響によるものか。

A 新型コロナウイルスの影響により、訪問介護、デイサービス、ショートステイなどの利用が控えられたため、保険給付費が大幅減となったと考えている。

CHECK 現地調査



石橋複合施設整備事業

議案第7号 令和4年度一般会計予算

文化財保護費

Q 国分寺・国分尼寺跡の整備が進んできたが、下野薬師寺跡の整備は今後どのように考えているのか。

A 更なる公有化を進め、多くの人に見てもらえるよう、全庁的に連携を図りながら整備を進めていきたい。

保健衛生総務費

Q 人工授精治療費について、昨年より減額となっているのは、保険適用が要因であるのか。

A 令和4年4月から、不妊治療の大部分が保険適用になるために、大きく減額となった。

放課後児童健全育成費

Q 学童保育室の声をしっかり聴いてほしい。また、職員も現地を見て現状を把握し、子ども達の環境を整えるために対応することを強く求める。各学童保育室の要望は、どのように把握しているのか。

A 学童保育室から各児童館長を通して現場の要望を伺い、その中から予算計上している。

議員発議

議案は、通常市長から提案されますが、議員または委員会からも提案することができます。主に条例の制定や改正、意見書などを提案します。

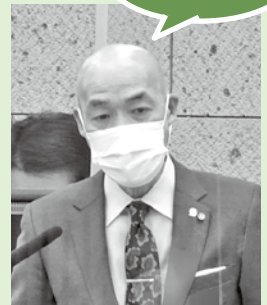
【発議第1号】ロシアによるウクライナ侵攻に対する非難決議について

【提出者】石田陽一 【賛成者】松本賢一、村尾光子、岡本鉄男、磯辺香代、秋山幸男

【発議に反対する意見】石川信夫 議員 (写真：右)

国際社会は、プーチン大統領を一方的に非難しているが、欧米に急接近しロシアの立場を理解しようとしなかったゼレンスキー大統領に非はないのか。日本は米欧とともに経済制裁を行っているが、防衛装備品まで送り始めている。踏み込みすぎると危険だ。ロシアは中国と組まざるを得ず、北朝鮮を含めて核を持つ三国に囲まれ、日本が戦場になる可能性も充分にある。親日家であるプーチン大統領、国民の8割が親日であるロシアに対して、G8加入を進める努力をした方がよい。

反対



賛成

賛成多数で 可決

【発議に賛成する意見】松本賢一 議員 (写真：左)

ロシアからウクライナへの軍事侵攻は、ウクライナの主権、領土を侵害し、国際社会の平和と安全、秩序を著しく損なう暴挙にほかならない。これは明白な国連憲章違反であり、ジュネーブ条約にも違反するもので、断じて許すことはできない。ロシアによる攻撃は今も続いている。即時の攻撃停止と完全撤退を強く求め、非難決議に賛成する。

本会議での討論



第1回定例会の審議結果

議案などに対する各議員の賛否の状況です。

議員の賛否が分かれたもの

議案等番号	付議事件	結果	坂村哲也	伊藤陽一	五戸豊弘	貝木幸男	石川信夫	相澤康男	奥田勉	中村節子	大島昌弘	高橋芳市	石田陽一	小谷野晴夫	秋山幸男	磯辺香代	松本賢一	岡本鉄男	村尾光子
議案7号	令和4年度下野市一般会計予算	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
議案8号	令和4年度下野市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
[追]議案28号	下野市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
[追]議案29号	下野市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
[追]議案30号	下野市職員の給与に関する条例等の一部改正	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○
発議1号	ロシアによるウクライナ侵攻に対する非難決議	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○

[追]…追加議案

○…賛成 ●…反対

(議長は表決に加わらない)

全会一致で答申・同意・可決されたもの

議案等番号	付議事件	議案等番号	付議事件
諮問1号	人権擁護委員の候補者の推薦	議案14号	令和4年度下野市下水道事業会計予算
諮問2号	人権擁護委員の候補者の推薦	議案15号	下野市景観条例の制定
同意1号	教育委員会委員の任命	議案16号	下野市職員の育児休業等に関する条例の一部改正
同意2号	監査委員の選任	議案17号	下野市国民健康保険税条例の一部改正
同意3号	公平委員会委員の選任	議案18号	下野市保育園設置条例の一部改正
議案2号	令和3年度下野市一般会計補正予算(第12号)	議案19号	下野市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
議案3号	令和3年度下野市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	議案20号	下野市都市計画法に基づく開発行為の許可の基準に関する条例の一部改正
議案4号	令和3年度下野市介護保険特別会計補正予算(第3号)	議案21号	下野市就学支援委員会条例の一部改正
議案5号	令和3年度小山栃木都市計画事業仁良川地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	議案22号	下野市生涯学習情報センター条例の一部改正
議案6号	令和3年度下野市下水道事業会計補正予算(第1号)	議案23号	下野市立小中学校施設の開放に関する使用料条例の一部改正
議案9号	令和4年度下野市後期高齢者医療特別会計予算	議案24号	下野市非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び下野市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の廃止
議案10号	令和4年度下野市介護保険特別会計予算		
議案11号	令和4年度小山栃木都市計画事業石橋駅周辺土地区画整理事業特別会計予算	議案25号	土地の取得
議案12号	令和4年度小山栃木都市計画事業仁良川地区土地区画整理事業特別会計予算	議案26号	市道路線の認定
議案13号	令和4年度下野市水道事業会計予算	[追]議案27号	令和3年度下野市一般会計補正予算(第13号)

[追]…追加議案

議会に報告があったもの

議案等番号	付議事件	内容
報告1号	下野市国民保護計画の変更	国の国民の保護に関する基本指針や栃木県国民保護計画が変更されたことを踏まえ、13の項目について変更するもの。新たに整備された情報伝達ツールの追記や、法令や国・県の計画との整合、統計データや市の組織体制を更新した。

第1回臨時会の審議結果

議案等番号	付議事件	結果	坂村哲也	伊藤陽一	五戸豊弘	貝木幸男	石川信夫	相澤康男	奥田勉	中村節子	大島昌弘	高橋芳市	石田陽一	小谷野晴夫	秋山幸男	磯辺香代	松本賢一	岡本鉄男	村尾光子
議案1号	令和3年度下野市一般会計補正予算(第11号)	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○

○…賛成 ●…反対

(議長は表決に加わらない)

市政を問う 一般質問

一般質問は、新型コロナウイルス感染症対策のため、質問時間を1人30分までとして行いました。3名の会派代表質問、8名の個人質問の内容を要約して掲載します。

今回の質問者は

【会派代表質問】

- | | | | |
|-------------|-------|----|-----------|
| 1. 清明会 | 松本 賢一 | 議員 |P 9 |
| 2. 一心会 | 秋山 幸男 | 議員 |P 10 |
| 3. 下野市民派クラブ | 磯辺 香代 | 議員 |P 10 |

【個人質問】

- | | | | | | | | | |
|----------|----|-----------|----------|----|-----------|-----------|----|-----------|
| 4. 坂村 哲也 | 議員 |P 11 | 6. 伊藤 陽一 | 議員 |P 12 | 9. 村尾 光子 | 議員 |P 13 |
| 5. 貝木 幸男 | 議員 |P 11 | 7. 中村 節子 | 議員 |P 12 | 10. 石川 信夫 | 議員 |P 14 |
| | | | 8. 相澤 康男 | 議員 |P 13 | 11. 五戸 豊弘 | 議員 |P 14 |

※一般質問は議会ホームページで動画を公開しています。



会派代表質問

清明会

松本 賢一 議員

広瀬市長の5選出馬についての 考えを伺う



市長

全議案を承認いただいた後、後援会と意見交換をしながら十分に協議し、結果を報告したい

Q 合併当初、厳しい財政状況であったが、財政健全化に努め、県内でもトップクラスの健全財政を実現させた。公共事業においては、特定財源や合併特例事業債を最大限活用し、数多くの事業推進を図り、下野市の魅力を向上させた。しかし、第二次下野市総合計画後期基本計画に掲げる施策と重点プロジェクトの実現は道半ばである。広瀬市長が培われてきた政治経験と、国・県への太い人脈は本市にとって必要であるため、再度、広瀬市長に出馬をお願いしたい。

A 市長 第二次下野市総合計画後期基本計画は、市のさらなる飛躍を目指すため、未来を担う中学生の意見など市民意識の変化を捉えながら、大規模災害や感染対策など、新たな課題にも取り組む計画とした。基本施策を構成する71の個

別施策を徹底するとともに「しもつけ重点プロジェクト」を掲げ、事業の相乗効果を発揮させ、住みよさ県内ナンバーワンを目指し、重点的かつ戦略的な展開を図っている。今議会に上程した議案は、目指すべき未来の下野市をつくる重要な議案であるため、まずは、全議案をご承認いただき、その後、改めて後援会と意見を交換しながら十分に協議し、結果を報告させていただきたい。



質問に答える広瀬市長

一般質問

一心会
秋山幸男 議員



仁良川区画整理事業は、
予定どおり令和5年度に完了できるのか

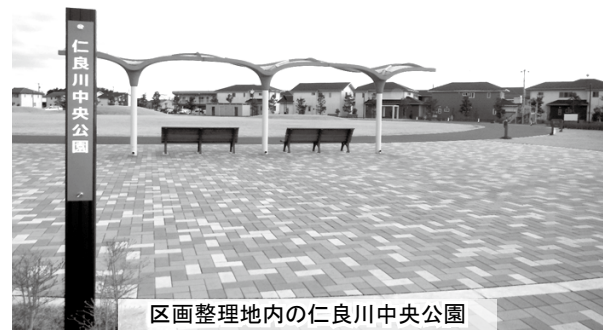
市長 令和5年度末の完了は難しい

Q 早期完成を願い、第二工区の擁壁の設計見直し、活用できる補助金、一般会計からの繰出金の増額により再スタートしたが、近年建設関連事業が相次いだため、減額予算となっている。見直しをした時の意気込みはどこに行ってしまったのか。

A 市長 まちづくりの観点からも、早期事業完了が望まれている。地権者による移転工事期間や上下水道工事などの事情により、工事着手できない箇所も残っている。事業費に係る財源は、まちづくり交付金、合併特例事業債が終了し、財源確保は喫緊の課題で事業期間の延長は避けられない。事業の延伸に併せ、補助金などの延伸もできないか協議しながら、新たな財源を確保するための情報収集にも努めていく。

Q 予算確保について、地域振興基金（約15億円）を活用してはどうか。

A 総務部長 当初はソフト事業に充てていたが、地域振興に結び付くハード事業にも充てていきたい。



区画整理地内の仁良川中央公園

会派代表質問

県南広域的水道事業は
今どうなっているのか

市長 昨年12月16日に検討部会が開催され、用水供給条件の検討を依頼された

下野市民派クラブ
磯辺香代 議員



Q 「県では、取水箇所、送水ルートを選定、供給単価の算出を行っている」との説明が繰り返され2年以上になる。この作業を2年以上も続けているのか県に確認していただきたい。

A 市長 昨年12月16日に県南広域的水道整備事業検討部会が開催され、この事業の水道水を受水した場合を考慮し、市町の水道の基盤強化検討を依頼された。今後県は、市町が提案した用水供給条件に基づき、事業費を算出し、これに県の財政支援を加味した用水供給単価



(協議用)を提示し、市町の合意を図る。合意形成の時期は未定。

Q 市長はこれまで、災害や事故に備え、地下水の代替水源として表流水を確保しておきたいと述べてこられた。この考え方では、地下水源に事故ある時、その分を表流水が急遽代替することになる。利水計画以上の取水、通常以上の送水が可能で施設設計が必要になるのではないのか。

A 市長 水道施設の効率的な更新、整備、統廃合などの資産管理検討を県から依頼された段階だ。結果をふまえ、施設規模の協議を行う。

「県南広域的水道整備計画」 栃木県が、思川開発事業（南摩ダム）で得る予定の毎秒0.403m³の表流水を水道水に仕立てて県南2市1町に供給する事業



坂村 哲也 議員

立地適正化計画における 市役所周辺の区域の修正を検討すべきではないか

建設水道部長 市役所周辺を住居区域や都市機能区域に編入することが、今後のまちづくりに必要と考える

Q 都市核の形成や都市開発等の事業を実現させるためには、「まちづくり協議会」等を設立し、地域住民や地権者のコンセンサスの形成が必要であると考えているが、見解を伺う。

A 市長 事業化の可能性があることを確認した上で、できるだけ早い時期に説明会や勉強会を開催し、新しいまちづくりの機運が高まれば、地域の皆様に相談しながら組織化を図ってまいりたい。

Q 市長の考える下野市の未来予想図は？

A 市長 3世代、4世代に渡って助け合いながら心地よい親子関係が維持でき、更には家族以外にも豊かな人間関係を育むことができる。そして、小さいけれど、きらりと光る魅力と活力ある都市に成長し、人や企業を呼び込むことにより、税収を確保して、福祉や教育などの行政サービ

スの質を向上させていく。「市民の皆様の幸せを実現するまち」と「成長するまち」の2つを描きつつ、実現のための事業に取り組む。



※下野市立地適正化計画では、市役所周辺は「沿道活用エリア」に区域されている。

「都市機能誘導区域」 医療サービス・福祉サービス・商業施設を集約したコンパクトシティの拠点にしていく区域として、立地適正化計画において定められる区域。

屋外拡声器の 難聴区域の対応・対策について

市長 区域の自治会長や屋外拡声器付近の住民の方と音の大きさやスピーカーの方向の調整をしてきた

貝木 幸男 議員



Q 市民の皆様より屋外拡声器の音が聞こえない、サイレンがわからなかった等、声が届いている。市でもこれまで色々な対応を実施してきたが今後の難聴区域の対応、対策を伺う。

A 市長 平成28年には職員による現地調査を行い、屋外拡声器の増設や一部のスピーカーを広範囲に対応したものに交換したが、すべての区域や場所で難聴の解消を図ることは困難な状況である。そのため、SNSの活用や広報車による巡回、コミュニティFM「FMゆうがお」を開局し、緊急時に自動起動ができる防災ラジオの有償、無償配付



屋外拡声器

を開始した。市民の皆様には、屋外拡声器から何らかの音が聞こえた場合は、すぐにテレビやラジオ、メールを確認するなど屋外拡声器を「気づき」と捉えて行動することを習慣づけていただきたい。

プレミアム付き商品券について

Q 市内の経済を活性化するために、今後のプレミアム付き商品券の発行について伺う。

A 市長 従来はプレミアム率10%、部数9,000セット、令和2年度は10%から20%に、部数も16,200セット、令和3年度は20%で18,000セットと拡充した。令和4年度においては商工会から令和3年度同様の発行への支援について要望書をいただいております、市として取り組んでいきたい。



伊藤 陽一 議員



児童・生徒にタブレット端末が貸与され1年弱が経つ。今後の活用目標は何か

教育長 教職員も児童・生徒も必要な時に必要な場所で使えることを目指す

Q タブレット端末導入による反省点とやるべきこと、児童・生徒の学力向上、学習意欲の向上などの知見を伺う。

A 教育長 タブレット画面を教室前方のテレビに映した時に表示内容が見えにくい点や、表示させる際の煩雑さなどハード面の課題がある。また、ソフトウェアや教職員の研修の充実を図りたい。令和3年度においては、現場の教職員からは、「児童・生徒の学習意欲が高まった」、「学びが深まった」との声が寄せられている。

Q 1月の学校閉鎖、学級閉鎖時に使用した上での改善点を伺う。

A 教育長 接続がうまくいかなかった家庭があったが、ルーターの追加貸与や時間帯をずらしたオンライン授業の実施で、学びを継続すること

ができた。

Q タブレット端末を活用した児童・生徒の将来像を伺う。

A 教育長 ICTを活用した教育により、自分の良さや可能性を認識し多様な人々と協力し持続可能な社会のつくり手となるよう育成していく。



市内の有機農業をどのように推進していくのか？

市長 有機農業を実施している農業者との意見交換などに取り組む

中村 節子 議員



Q 国は、昨年5月に「みどりの食料システム戦略」を策定した。隣の小山市でも有機農業推進協議会を設立するなど前向きな態勢である。有機農業は手間がかかるが、農作物は高値で取引され、「稼げる農業」として可能性を大きく秘めている。市ではどのように取り組むのか。

A 市長 有機野菜は安全性が高く、環境にも優しいこともあり、体によいものを取り入れたい方や環境に関心の高い方などに人気がある。有機

農業に取り組む方の現状、課題、今後の取組方針を確認し、意見交換会などを実施したい。国・県との連携も図りながら研究する。

Q 小・中学校の給食に月に一度でも、ごく一部の学校でも、1つの野菜だけでも実証実験的に有機農作物を使えないか。

A 産業振興部長 食材を安定的に提供できるか、見極める必要がある。教育委員会とも課題を整理し、検討する。

Q 消費者が有機野菜を日常的に目にして、手に取れることが重要だと思う。道の駅しもつけや、ゆうがおパークなどに有機野菜や無農薬野菜のコーナーを作れないか。

A 産業振興部長 市民への周知を図る意味で有効である。先進的な事例を参考にしながら、有機農家に意見を聞いて、検討していく。





相澤康男 議員



市役所1階市民ロビーの 展示環境を改善できないか

市長 市民ロビーの使用状況に合わせ汎用的に利用できる
ライトの設置等を検討する

Q 市役所の年間来訪者数は。また、市民ロビーでの展示や発表会において、出展者や来場者からの要望とその対応を伺う。

A 市長 市役所への来訪者数は年間約24万人で、1か月平均約2万人である。出展者などからの要望は、主に、照明や空調に関するものである。市民ロビーは、自然光を最大限取り入れ、照明の消費電力の削減を図っているが、使用状況に合わせ、ライトの設置等を検討していく。また、冷暖房については引き続き可能な範囲での調整を行う。

市役所地内の市街化区域編入について

Q 令和3年4月に市役所地内が市街化区域に編入となったが、条件の変更はあったか。

A 市長 市役所敷地は、用途地域が準工業地域に

なった。一般的には、市街化区域で準工業地域に指定されている場合、店舗、事務所、宿泊施設、工場などほとんどの建築物を建築することができる。しかし、良好な周辺環境を維持するため、市役所敷地の地区計画により建築物の建築を制限しており、市街化区域への編入による条件は変更されていない。



市民ロビー

香り付き生活用品 により不快感や健康被害を 訴える人もいる。香害対策への取組を

市長 香料を含む製品使用には周囲への配慮と
香料成分マイクロカプセルによる海洋汚染を啓発する

村尾光子 議員



Q 近年、香料や柔軟仕上げ剤など香り付き生活用品を使用している人が増加しているが、香り成分により不快感や健康被害を訴える人もいる。香害対策として以下の周知徹底を願いたい。

①強い香りに不快感や健康被害を受けている人もいますので香料を含んだ製品の使用を自粛する。

②どのような生活用品に人工的香料が含まれているかを周知し成分を確認するよう呼びかける。

③製品に「無香料」表示があっても、他

の成分の臭いを中和、マスキングのため化学物質を使用している場合が多い。

④これらの香り成分包装材としてプラスチック製マイクロカプセルが使われており、海洋汚染等の原因となるマイクロプラスチックの発生源となっている。

A 市長 ①栃木県は、香料含有製品の使用時には使用量を守り、大勢の人が利用する場所での使用を控えるよう呼びかけている。県と同様の内容で周知を図る。②、③どの製品にどのような人工的香料が含まれているかを把握するのは困難である。国の動向を見ながら、周知策を検討する。④ホームページや広報等で、香り成分を包むマイクロカプセルが海洋汚染につながることを啓発し、マイクロカプセルを含む生活用品の使用自粛を呼びかける。



石川 信夫 議員



市長

予防接種実施要領で全額公費負担となる。
接種はあくまでも努力義務であり強制ではない

ワクチンの無料接種は 強制と結びつく。個人の 意思を尊重し有料化をお願いしたい

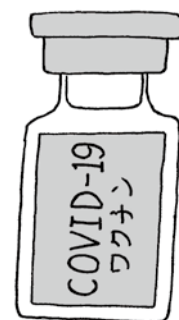
Q 政府は3回目のワクチン接種を急いでいる。しかし感染者が急増しているのを見れば、前回の2回接種は効果がなかったと言って良い。1年前にも言ったが、新型コロナウイルスには4本のエイズウイルス遺伝子が組み込まれている。このウイルスを薄めワクチンを作るので、接種のたびに体内にエイズウイルスを打ち続けることになる。免疫力が下がり病気が重症化する。現在接種後1週間以内に亡くなっている人が1,400人以上いる。これから大変な事態が起きてくる。市長はどう思うか。

A 市長 ワクチン接種が原因でそれだけの人の死亡例が確定しているとは伺っていない。接種をして予防効果を高め重症化率を下げるほうがメリットがあり、自分も積極的に接種をしている。

議員の個人的な感覚も重要であるが、国やWHOや公の機関からの文書を信用し、それに基づいて行政手段を講じるのが我々の使命である。

Q ベータ株、アルファ株、デルタ株、オミクロン株と変わっていつている。株が変わればワクチンの効力がないと思うが、自分の考えはないか。

A 市長 私は医学的知見というものが無い。議員よりは国が出しているものを信用する。



Be careful.

コロナ感染から、 命と暮らしを守る最善対策はあるのか？

市長 政府の方針に基づき協力いただいているところである

五戸 豊弘 議員

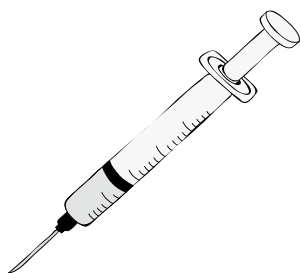


Q 高齢者、医療従事者の3回目接種状況は。

A 市長 2月25日時点で3回目の接種は16,634人。内訳として、医療従事者4,334人、65歳以上の高齢者10,054人、64歳以下2,246人となっている。

Q PCR検査を無料で実施できないか。

A 市長 市内のPCR検査センターの1日の検査能力は200件。無料で実施した場合、感染の早期発見に支障を生じるおそれがある。現在の検査体制では月2回までの配布と一部自己負担をなくすことはできないものと考えている。



Q 自宅療養者の生活支援、食料支援、休業支援はどうするのか。

A 市長 県南健康福祉センターから提供される自宅療養者の基本的な情報を基に、自宅療養者本人に連絡し、必要な支援を実施する体制を整えている。国民健康保険の場合、被保険者の給与収入が減少した際は、市から傷病手当金を受給することができる。

Q 保育園、幼稚園、学校内でのクラスター発生時の学級学校閉鎖の基準を伺う。

A 市長 保育園などでは、当該施設及び県と協議し、クラス閉鎖や休園の実施の判断をしており、小・中学校では、国の基準に基づき臨時休業の基準を設定している。休園・休業期間は数日から5日間程度とし、感染の拡大状況を踏まえて判断する。

令和4年 第1回
臨時会
1月20日(木)

令和4年第1回臨時会が、1月20日に開催されました。
市長提案により、令和3年度一般会計補正予算1件が
提出され、議案の説明に対する質疑の後、採決しました。

一般会計補正予算
(第11号)

子育て世帯、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業

子育て世帯への臨時特別給付金について、所得制限などにより給付の対象外とされていた世帯への給付に
要する経費と、住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金の支給に要する経費が追加されました。

財源は、国からの補助金と財政調整基金から繰り入れし、歳入歳出それぞれ8億2,470万6千円を追加し、
予算総額を323億3,704万3千円としました。

■ 令和3年度一般会計補正予算

会 計 名	補 正 額	補正後の予算額
一般会計補正予算(第11号)	8億2,470万6千円	323億3,704万3千円

※審議結果は8ページに掲載しています。

**ウクライナ人道危機救援金を
社会福祉協議会へ届けました**

「発議第1号 ロシアによるウクライナ侵攻に対する非難決議」(7ページに記事掲載)が可決されたことから、市議会
としてウクライナ人道危機救援金に17万円を贈りました。救
援金は社会福祉協議会を通じて日本赤十字社へ送付されます。



小谷野議長と大島副議長が小口下野市社会福祉協議会長(右)へ救援金を届けました

市議会4年間を振り返る

平成30年5月から令和4年4月までの4年間をまとめてみました。「平成」から「令和」へと時代が
変わる中、後半は新型コロナウイルス感染症対策をとりながらの議会運営となりましたが、市議会とし
て新たな取り組みにもチャレンジすることができました。

年	平成 30				平成 31 (令和元)								令和 2			令和 3				令和 4																		
月	5	6	7	8	10	11	3	5	6	7	8	10	11	12	2	3	6	10	11	1	2	3	5	8	12	2	4											
できごと	下野市議会新体制スタート 秋山議長、石田副議長就任	会派制導入により3会派が誕生	議会活性化特別委員会を設置 議会活性化に向けた検討を開始	大阪府北部地震、西日本豪雨災害に対する義援金募金活動実施	市議会主催講演会を開催 〓ピンチはチャンス! 困難を乗り越えるヒント〓	第2回中学生議会を開催	菜師寺コミュニティセンター 強風被害を受け緊急現地調査実施	市民と議員の意見交換会(議会報告会)を開催	議会だより第50号発行	第2回議場コンサートを開催	市民と議員の意見交換会(議会報告会)を開催	「平成」から「令和」へ改元	補正予算を修正可決	市議会主催講演会を開催 〓水道事業の現状と課題〓	市民と議員の意見交換会(議会報告会)を開催	議会だよりモニター制度を導入 9名のモニターに委嘱状交付	第3回中学生議会を開催	令和元年東日本台風(台風19号) 被害発生	第3回議場コンサートを開催	台風19号被害に対する常任委員会合同調査を実施	中国の武漢で新型コロナウイルス感染者が報告される	議会だよりを左綴じ、横書きにリニューアル(第55号)	下野市かんびょう条例の制定を議員発議・可決	議会活性化特別委員会中間報告	下野市議会組織改選 小谷野議長、大島副議長就任	議員報酬の減額に関する条例の制定を議員発議・可決	タブレット端末導入	FMゆうがおで「こんにちは!下野市議会です」のコーナーをスタート	下野市市政15周年	議会だよりをリニューアル(第59号)	議会だよりモニター会議を初開催	下野市議会における災害発生時の業務継続計画(BCP)策定	議会だよりモニター 第2期がスタート	議会だよりクイズコーナースタート(第61号)	下野市における人口増を目指す施策に関する決議採択 栃木県に要望を提出	議会活性化特別委員会最終報告	議会報告会をオンラインで初開催	任期終了

第1回臨時会

広瀬市長に要望書を提出しました

各常任委員会において各種団体と懇談会を行い、下記の3項目について広瀬市長あて要望・提言等を行いました。

1. 消防団に関する事項

消防団員の確保や安全対策、消防ポンプ車を運転するための準中型免許取得費用の補助制度の創設など

2. 商工会に関する事項

空き店舗を活用した地域活性化対策のさらなる充実

3. 学童保育に関する事項

支援員の人材確保や仕事の役割の明確化、学童環境の充実など



広瀬市長に要望書を提出する
小谷野議長と大島副議長

第2回 定例会 (6月議会) の予定

※会議の予定は変更になることがあります。

※日程が決定次第、議会ホームページでお知らせいたします。

日	月	火	水	木	金	土
6月5日	6	7	8	9 本会議 開会	10 一般質問	11
12	13 本会議 一般質問	14	15	16 常任委員会	17	18
19	20	21	22	23	24 本会議 閉会	25

ぎかい だより クイズ

1 令和4年度の一般会計当初予算額は、前年度から8.9%減少し、「〇〇〇億6千万円」となりました。

2 市議会4年間における新たな取り組み。令和2年11月に、FMゆうがおで議会情報コーナー「こんにちは! 〇〇〇〇〇〇です」の放送をスタート。

3 令和4年に開催される“いちご一会とちぎ国体”において、下野市で行う正式競技は、サッカー少年男子と〇〇〇ボール(成年・少年女子)です。



サコッシュ
(タテ24cm×ヨコ29cm)
マチ無し

モニター

折りたたみうちわ

《応募方法》

①～③までのクイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。正解者の中から、抽選で10名の方に「国体グッズ3点セット」をお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

《あて先》

〒329-0492 下野市笹原26番地
下野市議会事務局
「議会だよりクイズコーナー」宛

《しめきり》

6月15日(水)(当日消印有効)

議会だよりの中に答えがあるので
探してみてくださいね

編集後記

《前号のクイズの答え》
①:7 ②:きらら ③:淡墨

この議会だよりが発行されている頃には、市議会議員選挙が終わっています。

議員生活の全8年間、「議会だより」にたずさわれたことは私にとって大きな財産だと思っています。特に、後半の4年間は編集委員会の委員長をやらせていただき、沢山の試みができました。令和3年2月発行の議会だよりで大きなりニューアルをしたのが良い思い出です。表紙のロゴなどのデザイン案をいくつも作った甲斐があり、親しみやすいものになったのではと思っています。モニター制度、クイズコーナーもスタートさせ、読んでくださる市民の方々の生の声を聞くことができました。

私が紙面づくりで一番気を配ったのは、「分かりやすい言葉で表現する」でした。その流れが続いていくことを願っています。

(中村節子)

発行 栃木県下野市議会 編集 議会だより編集委員会

委員長 中村 節子
副委員長 坂村 哲也
委員 伊藤 陽一
貝木 幸男
奥田 勉
磯辺 香代

※次号(No65)は8月15日に発行します

下野市社会福祉協議会ボランティアセンターにおいて、議会だよりの音訳CDを貸し出しています。電話0285(43)1236

下野市議会だより1部あたりの印刷製本費は約19.3円です。